

年度・期間 回次・地域 參加者	主 要 發 表 內 容	
	來賓・顧問人事 및 基調演說 / 合意事項	主 題 發 表
1991年 9. 18~20 第23回 韓國 서울 1. 韓國側 - 朴 龍 學 團長等 114名 2. 日本側 - 杉浦 敏介 團長等 138名	1. 來賓祝辭 - 崔 珏 圭 副總理 兼 經濟企劃院 長官 - 柳 健一 駐韓日本大使 2. 顧問人事 - 鄭 周 永 全經聯 名譽會長 - 齋藤 英四郎 經團連 會長 3. 基調演說 - 劉 彰 順 全經聯 會長 「國際秩序 再編過程에서의 亞・太平洋과 韓日兩國의 役割」 - 石原 俊 日産自動車(株) 會長 「21世紀를 向한 아시아經濟와 日韓의 役割」 4. 合意事項 - 産業一般委員會 傘下에 TASK FORCE를 構成해 發足시키는 件 - 兩國間의 技術協力擴大를 爲해 技術提携韓旋事業을 強化하는 件 - 訪日輸出促進團 派遣(5回) - 中堅經營人交流促進團의 派遣 - 其他 各種 協力, 交流事業에 對해 共同으로 推進하는 件	1. 第1合同分科會(貿易增進分野) - 李 春 林 現代綜合商事(株) 會長 「韓日貿易의 擴大와 均衡을 向하여」 - 米倉 功 伊藤忠商事(株) 會長 「日韓貿易의 長期展望」 - 高丘 季昭 (株)西友 會長 「아시아NICs 商品과 日本의 消費市場」 2. 第2合同分科會(投資・技術協力分野) - 林 陽 澤 漢陽大學校 教授 「東北亞時代의 韓日間 技術協力」 - 清水 保夫 宇部興産(株) 會長 「日韓相互間 技術交流를 생각한다.」 - 石田 保久 日本פיסט링(株) 社長 「日本의 品質管理에 對해서」 3. 第3合同分科會(經濟協力・一般分野) - 張 丞 珩 經濟企劃院 第1協力官 「韓國經濟의 中長期 政策課題와 7次 經濟社會發展 5個年計劃」 - 新木 文雄 (株)福岡銀行 會長 「日韓地域間 交流促進」 - 崔 泓 植 (社)環境保全協會 事務總長 「韓國의 環境汚染 現況과 政策方向」 - 中島 貢 (株)東急호텔제인 「日本호텔業의 變遷과 向後 展望」

한일경제인회의 개최실적

年度・期間 回次・地域 參加者	主 要 發 表 內 容	
	來賓・顧問人事 및 基調演說 / 合意事項	主 題 發 表
1992年 4. 22~24 第24回 日本 仙台 1. 韓國側 - 朴 龍 學 團長等 85名 2. 日本側 - 杉浦 敏介 團長等 134名	1. 來賓祝辭 - 吳 在 熙 駐日韓國大使 - 本間 俊太郎 日本國 宮城縣知事 2. 顧問人事 - 劉 彰 順 全經聯 會長 - 三村 庸平 日本貿易會 會長 3. 基調演說 - 金 相 廈 大韓商工會議所 會長 「보다 成熟한 韓日關係 定立을 爲하여」 - 羽倉 信也 (株)第一勸業銀行 相談役 「아시아地域의 發展과 日韓의 役割」 4. 合意事項 - 韓日・日韓梁經濟協會에 依한 技術提携幹旋事業을 推進하는 件 - 訪日輸出促進團 派遣(4回) - 訪日部品開發協力mission - 韓日中堅經營人交流促進團 派遣 및 受容 - 靑少年交流의 派遣 및 受容 - 産業一般委員會 3個 테마 中 環境問題에 대한 TASK FORCE를 編成하고, 共同事業을 始作하는 件	1. 第1合同分科會(貿易增進分野) - 林 東 昇 三星經濟研究所 代表理事所長 「韓日間の 貿易現況과 課題」 - 小野 豊 (株)丸紅 副會長 「아시아에서의 日韓經濟關係」 - 古澤 實 日本貿易會 理事 「最近의 日韓貿易不均衡에 對해서」 2. 第2合同分科會(産業協力分野) - 李 奉 珍 FUNUC(株)技術問題・貨泉機械工業(株) 「韓日間の 새로운 技術協力」 - 橋元 雅司 日本貨物鐵道(株) 社長 「日本에서의 物流現況과 今後의 動向에 對하여」 - 野村 滿郎 石川島播磨重工業(株) 取締役 「日韓産業技術協力에 對하여」 3. 第3合同分科會(交流增進分野) - 梁 在 奉 大信證券(株) 會長 「韓日間 投資環境變化와 經濟協力の 重要性에 對해서」 - 堤 二清 (株)SAISON CORPORATION 會長 「日韓文化交流와 企業의 貢獻」 - 藤崎 三郎助 東北經濟連合會 副會長 「韓國과 東北地方의 經濟交流 現況과 展望」

年度・期間 回次・地域 參加者	主 要 發 表 內 容	
	來賓・顧問人事 및 基調演說 / 合意事項	主 題 發 表
1993年 4. 15～17 第25回 韓國 慶州 1. 韓國側 － 朴 龍 學 團長等 140名 2. 日本側 － 羽倉 信也 團長等 141名	1. 來賓祝辭 － 李 經 植 副總理 兼 經濟企劃院 長官 － 後藤 利雄 駐韓日本大使 2. 顧問人事 － 崔 鍾 賢 全經聯 會長 － 宇野 牧 關西經濟連合會 會長 3. 基調演說 － 金 滿 堤 前 副總理 兼 經濟企劃院 長官 「韓國政府의 新經濟政策」 － 三村 庸平 日本貿易會 名譽會長 「아시아의 經濟發展과 今後的 日韓關係의 展開」 4. 合意事項 － 韓日・日韓梁經濟協會에 依한 技術提携幹旋事業을 推進하는 件 － 訪日輸出促進團 派遣(5回) － 韓日中堅經營人交流促進團을 加一層 內實化 하는 件 － 兩國 産業技術協力財團事業에 對해 協力하는 件 － 對日投資誘致 및 技術協力促進團 派遣	1. 第1分科會(貿易關聯分野) － 裴 成 東 現代經濟社會研究院 院長 「韓日貿易不均衡 是正을 爲한 産業協力方案」 － 鈴木 英夫 兼松(株) 相談役 「아시아에 있어서의 日韓經濟 關係」 2. 第2分科會(産業協力分野) － 白 洛 基 産業研究院 中小企業研究室 室長 「中小企業의 産業調整과 韓日協力課題」 － 弘津 秀雄 三菱重工業(株) 副社長 「環境保存과 企業의 役割」 3. 第3分科會(交流增進分野, 其他) － 洪 性 佐 (社)韓國貿易協會 常勤副會長 「韓日・日韓經濟人FORUM에 對하여」 － 崔 承 培 (株)韓生計器 課長 「對日技能工研修를 다녀와서」 － 石原 増男 (財)日韓産業技術協力財團 專務理事 「日韓・韓日産業技術協力財團에 對하여」 － 上田 勝弘 大垣精工(株) 社長 「韓國中小企業 技術者の 日本에 있어서 技術研修에 관한 양케이트 結果」 － 石原 増男 (社)日韓經濟協會 專務理事 「韓日中小企業 技術者の 日本에서의 技術 研修에 對하여」

한일경제인회의 개최실적

年度・期間 回次・地域 參加者	主 要 發 表 內 容	
	來賓・顧問人事 및 基調演說 / 合意事項	主 題 發 表
1994年 4. 14~16 第26回 日本 福岡 1. 韓國側 - 朴 龍 學 團長等 103名 2. 日本側 - 羽倉 信也 團長等 142名	1. 來賓祝辭 - 孔 魯 明 駐日本國大韓民國特命全權 大使 - 奧田 八二 福岡縣 知事 2. 顧問人事 - 金 相 廈 大韓商工會議所 會長 - 宇野 牧 (社)關西經濟連合會 會長 3. 基調演說 - 李 健 熙 三星GROUP 會長 「亞太時代의 開幕과 韓日經濟協力の 새 地平」 - 渡里 杉一郎 (株)東芝 相談役 「未來指向의 韓日經濟協力」 4. 政府發表 - 鄭 德 龜 財務部 經濟協力局長 「韓・日 經協 : 새로운 接近과 環境 改善」 5. 合意事項 - 今年 3회에 걸친 「訪日輸出促進團」의 派遣과 受容에 協力하는 件 - 韓國側은 對日投資誘致團을 派遣 하며, 日本側은 促進團의 日本國內에서의 活動에 協力하는 件 - 兩國은 産業技術協力財團 事業에 대해 協力하는 件 - 韓國側은 産業技術交流促進團을 日本에 派遣하며, 日本側은 그 受容에 協力하는 件 - 兩國間의 技術協力增進을 위해 韓日・日韓兩經濟協會에 의한 技術提攜幹旋事業을 推進하는 件 - 「中堅經營人交流促進團」의 日本派遣과 그 受容에 協力하는 件 - 「靑少年交流事業」으로서 韓日兩側이 大學生을 相互 派遣하며, 그 受容에 協力하는 件 - 其他 各種協力・交流事業을 韓日・日韓兩經濟協會의 合意下에 共同으로 推進하는 件	1. 第1分科會(貿易關聯分野) - 李 吉 鉉 三星物産(株) 顧問 「韓日新協力時代의 「共創・共榮」 하는 經營의 길」 - 西尾 哲 日商岩井(株) 取締役社長 「아시아 貿易救助의 變化와 日韓協力の 役割」 2. 第2分科會(産業協力分野) - 韓 甲 洙 韓國産業經營研究院 會長 「韓日兩國의 産業構造變化에 따른 效率의 인 産業 技術協力」 - 水口 弘一 (株)野村綜合研究所 社長 「最近의 日本의 産業構造의 變化에 따른 韓國 等 아시아諸國과의 技術協力・投資에 對하여」 3. 合同分科會(交流增進分野, 其他) - 姜 泳 琇 (財)東南開發研究院 院長 「韓日兩國의 地方間 交流 現況과 展望」 - 朴 奉 奎 東炫産業(株) 代表理事 「韓國生産性向上프로젝트 事業의 指導를 받은 企業의 事例發表」 - 野崎 元治 九州・山口經濟連合會 副會長 「九州・山口地域과 韓國間의 交流에 대하여」 - 遠藤 武男 日本生産性本部 海外技術協力部 專任課長 「韓國企業을 對象으로 實施한 生産性向上 技術協力에 대하여」 - 永野 芳宣 東京電力(株) 特別顧問 「環境問題 TASK FORCE 結果報告」

年度・期間 回次・地域 參加者	主 要 發 表 內 容	
	來賓・顧問人事 및 基調演說 / 合意事項	主 題 發 表
1995年 4. 13~15 第27回 韓國 濟州道 1. 韓國側 - 朴 龍 學 團長等 128名 2. 日本側 - 羽倉 信也 團長等 130名	1. 來賓祝辭 - 朴 在 潤 通商産業部 長官 - 山下 新太郎 駐韓日本國特命全權大使 2. 顧問人事 - 金 相 廈 大韓商工會議所 會長 - 川上 哲郎 (社)關西經濟連合會 會長 3. 基調演說 - 金 宇 中 大宇GROUP 會長 「새로운 시대, 새로운 패러다임 선한 이웃으로 다시 태어나자」 - 米倉 功 伊藤忠商事(株) 會長 「國交正常化 30周年을 맞이하여, 日韓 經濟協 力の 將來를 생각한다」 4. 合意事項 - 今年 3회에 걸친 「訪日輸出促進團」의 派遣과 受容에 協力하는 件 - 韓國側은 對日投資誘致團을 派遣 하며, 日本 側은 促進團의 日本國內에서의 活動에 協力하 는 件 - 兩國은 産業技術協力財團 事業에 대해 協力하 는 件 - 韓國側은 産業技術交流促進團을 日本에 派遣하 며, 日本側은 그 受容에 協力하는 件 - 兩國間的 技術協力增進을 위해 韓日・日韓兩經 濟協會에 의한 技術提携幹旋事業을 推進하는 件 - 「日韓經濟人交流促進團」의 韓國派遣과 그 受容 에 協力하는 件 - 「青少年交流事業」으로서 韓日兩國이 大學生을 相互 派遣하며, 그 受容에 協力하는 件 - 其他 各種協力・交流事業을 韓日・日韓兩經濟協 會의 合意下에 共同으로 推進하는 件	1. 第1分科會(貿易關聯分野) - 安 宗 原 (株)雙龍 代表理事 「WTO體制下에서의 韓日兩國의 協力方案」 - 伊藤 正 住友商事(株) 取締役 會長 「WTO體制下の 日韓貿易의 未來像」 2. 第2分科會(産業協力分野) - 李 潤 雨 三星電子(株) 代表理事 副社長 「轉換期에 선 韓日關係와 새로운 兩國間 技術協力 方案」 - 三木 利夫 新日本製鐵(株) 代表取締役 副社長 「아시아地域에 있어서의 産業協力の 未來像」 3. 合同分科會(交流增進分野, 其他) - 金 容 雲 漢陽大學校 名譽教授 「過去・現在, 그리고 未來의 韓日關係」 - 佐藤 晃一 (株)호텔 오쿠라 代表取締役 社長 「日韓 旅客觀光産業의 振興을 위하여」 - 朴 泳 逸 大農GROUP 會長 「韓日經濟人交流促進團 誘致」 - 李 吉 鉉 三星物産(株) 副社長 「訪日輸出促進團 및 對日投資誘致團・産業 技術交流 mission 派遣」 - 竝木 友 (社)日韓經濟協會 常務理事 「青少年交流韓日大學生 相互訪問(共同提案)」

한일경제인회의 개최실적

年度・期間 回次・地域 參加者	主 要 發 表 內 容	
	來賓・顧問人事 및 基調演說 / 合意事項	主 題 發 表
1996年 4. 18~20 第28回 日本 新潟 1. 韓國側 - 朴 龍 學 團長等 126名 2. 日本側 - 羽倉 信也 團長等 127名	1. 來賓祝辭 - 金 太 智 駐日大韓民國特命全權大使 - 平山 征夫 新潟縣 知事 2. 顧問人事 - 金 相 廈 大韓商工會議所 會長 - 川上 哲郎 (社)關西經濟連合會 會長 3. 基調演說 - 鄭 世 永 現代自動車(株) 名譽會長 「東北亞 時代의 開幕과 韓日 協力」 - 豊田章一郎 토요타自動車(株) 會長 「21世紀의 아시아와 日韓 關係」 4. 合意事項 - 今年 3회의 「訪日輸出促進團」派遣과 그 受容에 協力하는 件 - 韓國에서 派遣되는 對日投資誘致團의 日本內活動에 協力하는 件 - 兩國의 産業技術協力財團 事業에 대해 協力하는 件 - 兩國間의 技術協力增進을 위해 韓日・日韓兩經濟協會에 의한 技術提携幹旋事業을 推進하는 件 - 「韓日經濟人交流促進團」의 日本派遣과 그 受容에 協力하는 件 - 「靑少年交流事業」으로서 韓日兩國의 大學生을 相互 派遣하며, 그 受容에 協力하는 件 - 其他 各種協力・交流事業을 韓日・日韓兩經濟協會 合意下에 共同으로 推進하는 件	1. 第1分科會(貿易關聯分野) - 柳 得 煥 (社)韓國貿易協會 副會長 「轉換期의 韓日 經濟協力」 - 畠山 襄 日本貿易振興會 副理事長 「世界經濟 속에서의 日韓貿易關係」 2. 第2分科會(産業協力分野) - 姜 晉 求 三星電子(株) 會長 「韓日電子産業의 懸案과 協力方案」 - 關本 忠弘 日本電氣(株) 會長 「日韓産業協力の 具體化를 위한 課題」 3. 合同分科會(交流增進分野, 其他) - 成 平 健 C-STEP(株) 代表理事 社長 「21世紀型 經營價值觀(M-M- C-C)과 새로운 韓日協力」 - 坂田 昇 日本郵船(株) 副社長 「아시아의 物流展開 現況과 그 課題」 - 中田 久藏 新潟冷蔵(株) 社長 「民間經濟가 主導하는 아시아의 POST 冷戰時代」 - 朴 泳 逸 大農GROUP 會長 「韓日經濟人交流促進團 派遣」 - 李 吉 鉉 三星物産(株) 副社長 「韓國訪日輸出促進團 및 對日投資誘致團・産業技術 交流및선 派遣」 - 萩原 康平 (社)日韓經濟協會 常務理事 「靑少年交流韓日大學生 相互訪問(共同提案)」

年度・期間 回次・地域 參加者	主 要 發 表 內 容	
	來賓・顧問人事 및 基調演說 / 合意事項	主 題 發 表
1997年 4. 10~12 第29回 韓國 釜山 1. 韓國側 - 朴 龍 學 團長等 118名 2. 日本側 - 羽倉 信也 團長等 126名	1. 來賓祝辭 - 文 正 秀 釜山廣域市長 - 山下新太郎 駐韓日本國特命全權大使 2. 顧問人事 - 具 平 會 (社)韓國貿易協會 會長 - 豐島 格 日本貿易振興會 理事長 3. 基調演說 - 朴 弼 秀 起亞經濟研究所 會長 「아시아 時代의 韓日經濟協力」 - 館 豐夫 三菱自動車工業(株) 相談役 「經濟環境의 變化와 日韓關係」 4. 合意事項 - 今年 2回の「訪日輸出促進團」派遣과 그 受容에 協力하는 件 - 韓國에서 派遣되는 對日投資誘致團의 日本內活動에 協力하는 件 - 兩國의 産業技術協力財團 事業에 대해 協力하는 件 - 兩國間의 技術協力增進을 위해 韓日・日韓兩經濟協會에 의한 技術提携韓旋事業을 推進하는 件 - 「日韓經濟人交流促進團」의 韓國派遣과 그 受容에 協力하는 件 - 「靑少年交流事業」으로서 韓日兩國의 大學生을 相互 派遣하며, 그 受容에 協力하는 件 - 其他 各種協力・交流事業을 韓日・日韓兩經濟協會 合意下에 共同으로 推進하는 件	1. 第1分科會(貿易關聯分野) - 崔 禹 錫 三星經濟研究所 所長 「韓・日 協力を 통한 構造調整의 加速化」 - 熊谷 直彦 三井物産(株) 會長 「經濟의 글로벌리제이션과 日韓 貿易」 2. 第2分科會(産業協力分野) - 鄭 根 謨 亞州大學校 碩座教授 「韓日 原子力 協力の 未來」 - 弓倉 禮一 旭化成工業(株) 社長 「21世紀를 향한 日本産業」 3. 合同分科會(交流增進分野, 其他) - 金 都 亨 産業研究院 日本研究센터 所長 「韓日經協 環境變化와 地方間 協力擴大」 - 池內 康彦 (株)第一勸銀綜合研究所 理事長 「日本에 있어서 經濟金融의 構造改革」 - 朴 泳 逸 大農GROUP 會長 「韓日經濟人交流促進團 誘致」 - 李 吉 鉉 (株)HOTEL新羅 社長 「韓國訪日輸出促進團 및 對日投資誘致團・産業技術 交流및선 派遣」 - 竝木 友 (社)日韓經濟協會 常務理事 「靑少年交流韓日大學生 相互訪問(共同提案)」

한일경제인회의 개최실적

年度・期間 回次・地域 參加者	主 要 發 表 內 容	
	來賓・顧問人事 및 基調演說 / 合意事項	백그라운드 페어퍼・主題 發表
1998年 4. 16~18 第30回 日本 宮崎 1. 韓國側 - 金 相 廈 團長等 124名 2. 日本側 - 藤村 正哉 團長等 116名	1. 兩國頂上 메시지發表 - 金 太 智 駐日大韓民國特命全權大使 - 登誠 一郎 內閣官房內閣外政審議室長 2. 來賓祝辭 - 金 太 智 駐日大韓民國特命全權大使 - 松形 祐堯 宮崎縣 知事 3. 顧問人事 - 朴 相 熙 中小企業協同組合中央會 會長 - 豐島 格 日本貿易振興會 理事長 4. 基調演說 - 具 平 會 (社)韓國貿易協會 會長 「東아시아의 經濟危機克服과 韓日兩國의 協力方案」 - 豊田章一郎 토요타自動車(株) 會長 「새로운 局面을 맞이한 日韓經濟關係와 그 緊密化를 위하여」 5. 合意事項 - 今年 3차례의 「訪日輸出促進團」 派遣과 그 受容에 協力하는 件 - 兩國의 産業技術協力財團 事業에 대해 協力하는 件 - 兩國間の 産業技術協力增進을 위해 韓日・日韓 兩經濟協會에 의한 技術提携幹旋事業을 推進하는 件 - 「日韓中堅經濟人交流促進團」의 韓國 派遣과 그 受容에 協力하는 件 - 「靑少年交流事業」으로서 韓日兩國의 大學生을 相互 派遣하며, 그 受容에 協力하는 件 - 經濟人會議가 總括하는 專門委員會와 交流事業, 其他 運營方法 等에 대하여 時代의 要請에 따라 이를 再點檢하여, 改革 改善하는 方案을 作成하는 件 - 其他 各種 協力・交流事業을 韓日・日韓 兩經濟協會 合意下에 推進하는 件	1. 第1分科會(貿易關聯分野) - 程 勳 對外經濟政策研究院 責任研究員 「韓・日 貿易의 現況과 經濟協力 方向」 - 石川 幸一 日本貿易振興會 海外調查部 아시아大洋州課長 「外換危機 以後의 아시아 貿易의 變化-韓國을 中心으로」 2. 第2分科會(産業協力分野) - 柳 寬 榮 産業研究院 日本研究센터 所長 「韓・日 産業協力の 展望과 課題」 - 深川 由起子 青山學院大學 經濟學部 助教授 「日韓産業의 글로벌화와 2國間 經濟關係의 變容 : IMF時代에 대한 示唆點」 3. 合同分科會(交流增進分野, 其他) - 楊 秀 吉 對外經濟政策研究院 院長 「韓國經濟의 現況과 展望」 - 水野 勳 (財)北九州國際技術協力協會 理事長 「KITA의 國際技術協力에 대하여」 - 吳 剛 鉉 大韓民國 産業資源部 貿易政策室長 「變化된 韓國의 外國人 投資環境」 - 弓倉 禮一 旭化成工業(株) 取締役相談役 「宮崎와 電氣化學工業」 - 村上 弘芳 (社)日韓經濟協會 專務理事 「시스템 再點檢의 提案」 - 薛 元 鳳 大韓製糖(株) 會長 「韓日中堅經濟人交流促進團 誘致」 - 申 德 鉉 (社)韓日經濟協會 專務理事 「韓國訪日輸出促進團・産業技術交流및 研 派遣 및 對韓投資環境調查團 誘致」 - 福田 豊 (社)日韓經濟協會 常務理事 「靑少年交流韓日大學生 相互訪問(共同提案)」

年度・期間 回次・地域 參加者	主 要 發 表 內 容	
	來賓・顧問人事 및 基調演說 / 合意事項	백그라운드 페어퍼・主題 發表
1999年 4. 8~10 第31回 韓國 서울 1. 韓國側 - 金 相 廈 團長等 135名 2. 日本側 - 藤村 正哉 團長等 126名	1. 來賓祝辭 - 朴 泰 俊 自由民主聯合 總裁 - 小倉 和夫 駐韓日本國特命全權大使 2. 顧問人事 - 金 宇 中 全國經濟人聯合會 會長 - 畠 山 襄 日本貿易振興會 理事長 3. 基調演說 - 趙 錫 來 (株)曉星 會長 「21世紀 아시아의 비전과 韓日 協力」 - 牛尾 治朗 (社)經濟同友會 代表幹事 「經濟改革과 日韓協力」 4. 合意事項 - 今年 3차례에 걸친 「訪日輸出促進團」派遣과 그 受容에 協力하는 件 - 兩國의 産業技術協力財團 事業에 대해 協力하는 件 - 「韓日中堅經濟人交流促進團」의 日本 派遣과 그 受容에 協力하는 件 - 「靑少年交流事業」으로서 韓日兩國의 大學生을 相互派遣하고, 그 受容에 協力하는 件 - 「産業貿易會議」開催에 協力하는 件 - APEC 投資博覽會 開催에 대해 協力하는 件 - 其他 各種 協力・交流事業을 韓日・日韓 兩經濟協會 合意下에 推進하는 件	1. 第1分科會(貿易關聯分野) - 金 道 卿 LG經濟研究院 經濟研究2室長・研究委員 「韓日 自由貿易地帶 創設의 影響과 展望」 - 中村 喜起 SEOUL JAPAN CLUB 理事長 三菱商事(株) 서울支店長 「今後的 日韓 Business alliance에 대하여」 2. 第2分科會(産業協力分野) - 趙 恒 九 三扶土建(株) 代表理事 社長 「韓日 兩國의 建設協力 方向」 - 海老 名誠 富士總合研究所(株) 國際調查部長 「日本企業은 韓國의 投資環境을 어떻게 보고 있는가?」 3. 合同分科會(交流增進分野, 其他) - 吳 盈 敦 産業資源部 貿易擔當次官補 「韓國의 投資環境 變化 -21世紀 韓日 經濟關係의 展望과 더불어-」 - 白 昌 坤 大韓貿易投資振興公社 外國人投資支援 센터 所長 「APEC 投資博覽會(開催意義와 期待效果)」 - 波多野琢磨 日本輸出入銀行 營業第1部部長 「輸銀의 對韓金融支援의 實績과 日韓 Business alliance 支援構想」 - 熊谷 直博 (財)日韓文化交流基金 理事長 「日韓文化交流에 대하여」 - 村上 弘芳 (社)日韓經濟協會 專務理事 「産業貿易會議 新設에 관하여(共同提案)」 - 薛 元 鳳 大韓製糖(株) 會長 「韓日中堅經濟人交流促進團 派遣」 - 李 吉 鉉 (株)HOTEL新羅 社長 「韓國訪日輸出促進團・産業技術交流促進mission派遣」 - 下出 道雄 (社)日韓經濟協會 理事・調查部長 「靑少年交流韓日大學生 相互訪問(共同提案)」

한일경제인회의 개최실적

年度・期間 回次・地域 參加者	主 要 發 表 內 容	
	來賓・顧問人事 및 基調演說 / 合意事項	백그라운드 페어퍼・主題 發表
2000年 6. 1~ 3 第32回 日本 東京 1. 韓國側 - 金 相 廈 團長等 149名 2. 日本側 - 藤村 正哉 團長等 138名	1. 來賓祝辭 - 崔 相 龍 駐日大韓民國特命全權大使 - 中曾根康弘 日韓協力委員會 會長 2. 顧問人事 - 金 在 哲 (社)韓國貿易協會 會長 - 室伏 稔 前(社)日本貿易會 會長 3. 基調演說 - 金 珏 中 全國經濟人聯合會 會長 (株)京紡 會長 「새천년 아시아 經濟비전을 위한 韓日 經濟人 構想」 - 今井 敬 (社)經濟團體連合會 會長 新日本製鐵(株) 會長 「日韓 兩國를 둘러싼 環境變化와 새로운 協力 關係의 摸索을 위하여」 4. 合意事項 - 「産業貿易會議」開催에 協力하는 件 - 「訪日輸出促進團」派遣과 그 受容에 協力하는 件 - 兩國 「産業技術協力財團」事業에 協力하는 件 - 「韓日中堅經濟人交流促進團」의 韓國 派遣과 그 受容에 協力하는 件 - 「靑少年交流事業」으로서 韓日兩國의 大學生을 相互派遣하고, 그 受容에 協力하는 件 - 兩國 「페스티벌」事業에 協力하는 件 - 其他 韓日・日韓 兩經濟協會 合意下에 推進하는 事業에 協力하는 件	1. 第1分科會 (테마: 새로운 韓日 協力) - 李 容 璟 韓國通信FREETEL(株) 社長 「Internet을 活用한 韓日 兩國 企業間 協力」 - 椎野 謙次 (株)野村綜合研究所 主席研究員 「日韓 Business alliance의 展望과 課題」 2. 第2分科會 (테마: 韓日 共通課題 「環境」) - 任 東 淳 産業研究院 産業政策研究센터 首席研究員 「뉴라운드時代에 있어서의 環境協力: 韓日 兩國의 産業部門 環境協力 方案」 - 勝田 悟 (株)第一勸銀綜合研究所 研究開發本部 特別研究員 「環境政策 實現을 위한 社會基盤 整備- 環境經營 推進 및 經濟發展을 위하여」 3. 合同分科會 - 趙 煥 益 産業資源部 貿易投資室長 「韓・日 貿易不均衡의 根本原因과 對策」 - 李 吉 鉉 三星・HOTEL新羅 相談役 「서둘러야 할 韓日 地域間 交流」 - 山本 正 (財)日本國際交流센터 理事長 「隣交」의 促進과 日韓 交流의 役割」 - 石井 幸孝 九州旅客鐵道(株) 會長 「日韓 海峽交流의 現狀과 展望」 - 井野 正義 (社)日韓經濟協會 常務理事 「日韓中堅經濟人交流促進團」派遣, 靑少年 交流日韓 大學生 相互訪問, 韓國訪日輸出 促進團・産業技術 交流促進미션 誘致(共同 提案)」

年度・期間 回次・地域 參加者	主 要 發 表 內 容	
	來賓・顧問人事 및 基調演說 / 合意事項	백그라운드 페어퍼・主題 發表
2001年 4. 12~14 第33回 韓國 光州 1. 韓國側 - 金 相 廈 團長等 153名 (光州地域企業人 30名包含) 2. 日本側 - 藤村 正哉 團長等 125名	1. 來賓祝辭 - 張 在 植 産業資源部 長官 - 寺田 輝介 駐韓日本國特命全權大使 - 高 在 維 光州廣域市長 2. 顧問人事 - 金 珏 中 全國經濟人聯合會 會長 - 畠山 襄 日本貿易振興會 理事長 3. 基調演說 - 朴 容 晟 大韓商工會議所 會長 斗山重工業 代表理事 會長 「最近 世界經濟動向과 韓日 經濟協力の 課題」 - 秋山 喜久 (社)關西經濟連合會 會長 關西電力(株) 會長 「글로벌화 속에서의 日本과 韓國의 經濟關係에 대해서」 4. 合意事項 - 「産業貿易會議」開催에 協力하는 件 - 「訪日輸出促進團」派遣과 그 受容에 協力하는 件 - 兩國 「産業技術協力財團」事業에 協力하는 件 - 「韓日中堅經濟人交流促進團」의 日本 派遣과 그 受容에 協力하는 件 - 「靑少年交流事業」으로서의 韓日 兩國의 大學生을 相互派遣하고, 그 受容에 協力하는 件 - 「韓日・日韓交流祭」事業에 協力하는 件 - 其他 韓日・日韓 兩經濟協會 合意下에 推進하는 事業에 協力하는 件	1. 第1分科會 (테마: 製造業에 있어서의 IT 活用과 協力方案) - 李 康 奭 三星電子(株) 常務 「Digital Revolution and Korean IT Industry」 - 北岡 隆 三菱電機(株) 常任相談役 「e-Business in Japan - Present and Future-」 2. 第2分科會 (테마: 構造調整 속에서의 韓日 兩國의 協力方案) - 金 東 煥 韓國金融研究院 研究委員 「韓日 金融協力の 現況과 課題」 - 經濟패러다임과 金融協力패턴의 變化-」 - 內田 公三 (社)經濟團體連合會 事務總長 「日本の 産業構造調整과 經濟界의 對應」 3. 全體會議② - 李 地 平 LG經濟研究院 經濟研究센터 研究委員 「韓日 兩國의 部品・素材産業 協力」 - 金 亨 泰 韓國海洋水産開發院 副研究委員 「環黃海圈 地域間 國際物流 協力方案」 - 鄭 足廣 薰 光州廣域市 經濟通商局長 「光州의 投資 環境」 - 麻生 渡 福岡縣 知事 「“가깝고” “친한” 關係에서 “화끈한” 關係로」 - 鈴木 政志 野村證券(株) 常任顧問 「日本の 資本市場 現況과 展望」 - 申 榮 敏 (社)韓日經濟協會 理事 「韓日中堅經濟人交流促進團 派遣, 靑少年 交流韓日 大學生 相互訪問, 韓國訪日輸出 促進團・産業技術交流促進미션 派遣(共同 提案)」

한일경제인회의 개최실적

年度・期間 回次・地域 參加者	主 要 發 表 內 容	
	來賓・顧問人事 및 基調演說 / 合意事項	백그라운드 페어퍼・主題 發表
2002年 4, 11~13 第34回 日本 廣島 1. 韓國側 - 金 相 廈 團長等 138名 2. 日本側 - 藤村 正哉 團長等 161名 (廣島地域企業人 24名包含)	1. 來賓祝辭・顧問人事 - 趙 世 衡 駐日大韓民國特命全權大使 - 藤田 雄山 廣島縣 知事 - 金 榮 洙 中小企協中央會 會長 - 秋葉 忠利 廣島市 市長 - 林 來 圭 産業資源部 次官 2. 基調演說 - 金 在 哲 (社)韓國貿易協會 會長 東遠GROUP 會長 「國際環境의 變化와 새로운 韓日 經濟協力 方向」 - 高須 司登 中國經濟連合會 會長 中國電力(株) 會長 「韓日 兩國의 經濟交流에 대하여」 3. 合意事項 - 「産業貿易會議」開催에 協力하는 件 - 「訪日輸出促進團」派遣과 그 受容에 協力하는 件 - 兩國「産業技術協力財團」事業에 協力하는 件 - 「韓日中堅經濟人交流促進團」의 日本 派遣과 그 受容에 協力하는 件 - 「靑少年交流事業」으로 韓日 兩國의 大學生을 相互派遣하고, 그 受容에 協力하는 件 - 兩國「페스티벌」事業에 協力하는 件 - 其他 韓日・日韓 兩經濟協會의 合意下에 推進하는 事業에 協力하는 件	*大테마: 中國經濟가 擡頭되는 가운데, 韓日經濟의 加一層 緊密化를 생각한다. 1. 第1分科會 (테마: 中國經濟의 伸長에 대한 韓日企業(産業界)의 對應) - 玄 明 官 三星物産(株) 會長 「中國經濟의 伸長과 韓日 産業界의 協力」 - 渡里杉一郎 (株)東芝 相談役 「韓中日 3國의 經濟關係에 대한 考察」 2. 第2分科會 (테마: 韓日經濟의 緊密化를 위한 FTA 推進方案) - 楊 秀 吉 韓國貿易協會 客員研究員, 前 駐OECD 大使 「韓日 FTA의 爭點과 對應戰略」 - 大貫 義昭 三井物産(株) 顧問 經團連 日韓産業協力檢討會 座長 「韓日 FTA를 향한 日本 經濟界의 對應」 3. 全體會議② - 吳 在 熙 前 駐日大韓民國特命全權大使 「월드컵 共同開催를契機로 본 韓日間 地方交流」 - 金 文 煥 서울大學校 人文大學 教授 「韓流」로 본 東아시아 相互關係의 發展 展望」 - 山本 和郎 廣島商工會議所 副會頭 「廣島の 經濟 概況에 대하여」 - 泊 三夫 (株)博報堂 第13營業局長 「월드컵 以後의 韓日 協力の 可能性과 意義」 - 井野 正義 (社)韓日經濟協會 常務理事 「韓日中堅經濟人交流促進團 派遣, 靑少年 交流韓日 大學生 相互訪問, 韓國訪日輸出 促進團・産業技術 交流促進mission 誘致(共同 提案)」